

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

2月21日はミニカバの赤ちゃん「タムタム」1歳の誕生日! ～野菜ケーキのプレゼントや写真展などでお祝いします～



2月21日に1歳になるオスの「タムタム」

大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、「みずべにふれる」ゾーンで暮らすミニカバの赤ちゃん(愛称:タムタム、オス)が、2020年2月21日(金)に1歳の誕生日を迎えます。

これを記念し、一般の参加者が野菜ケーキをプレゼントする「タムタム 1stバースデーエンリッチメント」や、誕生から現在までの写真を展示する「タムタムすくすくありがとう写真展」、さらにタムタムの成長過程を詳しく解説するキュレーターカフェ「タムタムのおはなし」など、さまざまなイベントを開催してお祝いします。

「タムタム」は誕生以降すくすくと育っており、お母さんの「フルフル」と同じ野菜もよく食べ、リンゴや干芋が好きだそうです。誕生直後6.4kgだった体重も順調に増えており、2020年1月15日時点で94kgになりました。最近は、「フルフル」から離れて、1頭でプールにもぐったり、木で遊んだり、昼寝をする姿もよく見られます。



環境エンリッチメントとは、動物福祉の立場から、飼育動物の快適な暮らしを実現するための具体的な方策のことです。日々の生活が単調にならないよう、エサのあげ方を工夫したり、展示に工夫を施すことで、生活に変化をつけ、行動のバリエーションを増やすことを目的としています。通常とエサの与え方を変えることで、「タムタム」の行動のバリエーションを増やし、健康管理に役立てます。

2月21日(金)22日(土)は取材スタッフの方にも、参加者が野菜ケーキを下ごしらえをする調理室や、「タムタム」が暮らす展示室内に入って撮影していただけます。ご希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

お問い合わせ：NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前
TEL:06-6876-2204 FAX:06-6876-2235 MAIL:nifrel.pr@nifrel.jp

＜ミニカバの赤ちゃん「タムタム」1歳の誕生日イベント＞

①【「タムタム1stバースデーエンリッチメント」～野菜ケーキをプレゼントしてくれる方を募集!～】



参加者が野菜ケーキを準備し、タムタムにプレゼントします。
(昨年8月に開催した「ハーフバースデーエンリッチメント」の様子)

2月21日(金)と22日(土)に、環境エンリッチメントの一環として、スポンジケーキに見立てた干し草に、ニンジンやパプリカ、レタスなど色々な野菜でデコレーションした「野菜ケーキ」を、キュレーターと一緒にプレゼントしてくれる参加者を募集します。対象は2月21日が16歳以上または高校生、22日が小学生で、募集人数は両日も3名です。

《開催日時》 ①2月21日(金)、②2月22日(土) 両日も 9:10～10:30

《対象》 ①16歳以上または高校生、②小学生(18歳以上の保護者同伴が必要)。両日も3名。

《応募方法》 ①参加者の氏名、年齢、住所、携帯電話番号

②参加者の氏名、年齢、18歳以上の保護者の氏名、年齢、住所、携帯電話番号を明記のうえ、下記の応募専用アドレスに送信してください。

応募専用アドレス ⇒ tamtam@nifrel.jp

《締め切り》 2月11日(火・祝)着信有効

《発表方法》 応募者多数の場合は抽選を行い、当選者にのみ2月12日(水)中にメールでご連絡し、後日参加証を郵送します。

※個人情報は本イベントに関わる目的のみ使用いたします。

《スケジュール》 9:10 集合(受付:ニフレル入り口前)

9:20 キュレーターによるミニカバのおはなし

9:40 調理室で野菜ケーキ作り

10:10 ミニカバゾーンに入って野菜ケーキを設置

10:15 「タムタム」が寝室から「フルフル」と一緒に登場

10:30 終了(予定)

②「タムタムすくすくありがとう写真展」

キュレーターやスタッフ、さらに一般の方が撮影したタムタムの成長過程やお母さんの「フルフル」による子育ての様子を捉えた写真を展示します。

《開催期間》2月1日(土)～3月18日(水)

《館内》2階ワークショップスペース「ニフレルメイクス」

※一般の方からの写真募集は終了しています。



昨年8月に開催した「タムタムすくすく写真展」の様子

③【キュレーターカフェ「タムタムのおはなし」】



ミニカバ担当キュレーターが貴重な成長記録を楽しくお話しします。
(昨年8月に開催したキュレーターカフェの様子)

「タムタム」誕生までの裏話や現在までの成長記録を中心に、希少動物であるミニカバの生態やニフレルで飼育展示中の3頭それぞれの個性などをキュレーターが解説します。開催日によって対象を変え、幅広い年齢層の方に楽しんでいただきます。

《開催日時》 3月7日(土):16歳以上または高校生
8日(日):小・中学生と18歳以上の保護者

《時間》 10:00～10:30(予定)

《定員》 各回とも20名

《参加費》 無料。ただしカフェで一人様につき1メニュー以上をご注文いただきます。

《場所》 2階カフェ「EAT EAT EAT」

《応募方法》 下記の事項を明記のうえ、応募専用アドレスにお送りください。

- ① 代表者または18歳以上保護者の氏名(ふりがな)、年齢
- ② 郵便番号、住所、携帯電話番号
- ③ 同伴者または小・中学生の氏名(ふりがな)、年齢
- ④ 参加希望日(1日のみ)

※メール1通につき、5名様まで申し込みいただけます。

※同一開催日の重複申込みについては、2通目以降無効となります。

※募集にあたって収集した個人情報は、抽選およびメールの返信など、本イベントに関する目的にのみ使用します。

《宛先》 専用アドレス:tamtam_cafe@nifrel.jp

《締め切り》 2020年2月24日(月・祝)着信有効

《当選発表》 応募者多数の場合は厳正なる抽選を行い、2月26日(水)までに当選者のみにメールでご連絡し、参加証を郵送いたします。

※記述事項に不備がある場合は、抽選の対象外となります。

《お問合せ》 NIFREL事務局 0570-022060(ナビダイヤル)

【ミニカバ「タムタム」について】

性別:オス

体重:94kg(2020年1月15日測定)

誕生日:2019年2月21日 午前1時26分

両親:母親 愛称「フルフル」(7歳。2012年12月17日にシンガポールで誕生)

父親 愛称「モトモト」(6歳。2013年7月9日にチリのブイン動物園で誕生)

特徴:顔の丸さは父親の「モトモト」に似て、喉元のピンク色は母親の「フルフル」に似ています。



ミニカバは、絶滅の恐れのある希少な動物で、西アフリカの限られた地域に、わずか2,000~2,500頭のみが生息しています(IUCN レッドリストより)。ワシントン条約の付属書IIに掲載され、世界的に保護されており、国内で飼育しているのは「タムタム」を含めて6園館14頭のみです。子育ては母親のみが行い、父親は子育てに関わりません。そのため、子育て終了までの期間、母親「フルフル」と赤ちゃんの「タムタム」の親子展示と、父親の「モトモト」のみの展示を交互に行っております。

- ・10:00~15:00 母親の「フルフル」と赤ちゃんの「タムタム」の親子展示
- ・15:00~20:00 父親の「モトモト」のみの展示

《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》



名称	NIFREL (ニフレル) (館長:小畑 洋)
運営会社	株式会社海遊館 (大阪市港区、社長:三輪 年)
所在地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営業時間	10:00~20:00 最終入館は19:00
休館日	年中無休。 ※年に1回設備点検のための臨時休業あり。
施設内容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、すがたにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約150種・約2000点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、スーベニアショップ (NIFREL×NIFREL)
入館料金	大人(16歳以上)・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児(3歳以上) 600円
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩2分
駐車場	約4,100台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構造規模	S造 (一部SRC造、RC造) 3階建
建築面積	約3,500㎡ (約1,060坪)
延床面積	約7,200㎡ (約2,180坪)

※ 公式ホームページ
 ※ ツイッター
 ※ Facebook
 ※ インスタグラム

<https://www.nifrel.jp>
https://twitter.com/nifrel_official
<https://www.facebook.com/nifrel.jp>
https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL

